

◆聞き取り調査

調 査 日：平成 26 年 2 月 28 日

聞き取り者：K. S (石狩アイヌ)

※写真、資料を見ながらの会話は内容不明のため、省略。

K 氏：俺の母親はT1（名字）の一番長女だから、石狩から浜益に嫁に行ったわけよ。温泉あるしよ、浜益に。あれよりちょっと上あがったとこに於札内っていう部落あるんだわ。あそこに、あのへんのアイヌを一箇所に集めたんだわ。だから売ったり買ったりできない土地なんだわ。T1（名字）のS1（名前）が一番ばっこだ。うちの母親、一番上だからよ。明治〇年生まれ（40年代前半。百何歳かだわ。その次の妹が大正〇年（10年代半ば）か。あれはA（名字）のばばよ。熊彫ってる。あそこに嫁いったんだ、A. Iのところ。S2（名前）はお寺の人に名前付けてもらったんだ。名前Iって言うんだ。それは俺の母親のすぐ下の妹だから。俺、姉の子どもだけで3つの時からT1（名字）にいるんだ。結婚してみたら登別から嫁に来たんだ、あの人。あの人も籍入ってないし、俺も籍入ってない。〇年（昭和10年代後半）かな……豊屋から〇年（昭和10年代後半）生まれの女の子、引っ越しして来たんだ。それを実の兄貴……3番目の……調べてみたら籍も謄本もどこにあるかわからないんだわ。何回も……4回目でもらわれて俺んどこに来たんだ。それも籍入ってない。ばらばらよ。T1（名字）んとこのK1（名前）って、ばかなんだ、兄弟で一番。俺の父親だけだよ。戊辰戦争つつうのは徳川家の戦争だったからよ。明治2年だ。戊辰戦争終わってすぐ7月ころだ、蝦夷地を北海道に変えたのは。俺の断りなしに。それで石狩も…この辺のアイヌ逃げて、お前らここにもシャモ（和人）入ってくるからどっか行けって。みんな歩いてこっち。あと白老とか海のほう行ったんだわ。あと旭川のほうにも行ったんだわ。船で行く人もいた。

聞き手A：今で言うと、石狩のどの辺くらいから乗ったりしたんですか？

K 氏：このへんにいっぱいいたんだわ。そのアイヌの血統のT1（名字）は違うんだわ、北大のほうの裏にいたからよ。明治戊辰戦争終わってすぐ…札幌にシャモは7人しかいなかったから、あと全部アイヌよ。その7人なにやってたかっていうと、豊平川で渡船場やってたんだ。あのばあさんくたばったの昭和39年か。39年から俺、北海道いなくなったからよ。
～資料見ながら～ その当時のT1（名字）の家、これだ。熊に人間のおっぱいあげてんだ。穴熊獲って来るのは今ごろで、リュックに2頭ぐらい獲っ

てきても大した……ないんだわ。それ（資料）持ってってもいいわ。うちのばあさんなんかはアイヌじゃないもん。シャモだ。ちっさい写真あるしょ、K2（名字）のじっさまなんだけど……あの人の兄貴だからな、あれ。K2（名字）からT1（名字）に婿に来たのよ。そう言われると顔がまるっきり違うんだよな。

聞き手A：まず、Kさんの育てのお父さんはK2（名前）さん、本当のお父さんはK3（名前）さんで、お母さんはM1（名前）さん。兄弟は8人？

K 氏：8人。俺4番ころ。4番ころなんてどうでもよかったんだけど、天皇陛下万歳って戦争ばっかやってたからよ。

聞き手A：一番上の人とは？

K 氏：K4（名前）だ。S3（名前）が昭和〇年（一桁年代半ば）生まれだ。（昭和〇年（10年代前半）が3番目で。K4（名前）にS3（名前）にS4（名前）にS（聞き取り者の名）に、5番だからG（名前）だってよ。〇年（20年代前半）生まれがT1（名前）だ。8人いて1人だけ女だ。その下はT2（名前）って行って今夕張にいる。……んで、H1（名前）っていう……。

聞き手A：Kさんは何年生まれ？

K 氏：俺、〇年（昭和10年代半ば）の11月。S1（名前）が一番下だっていうけど、その下に2人くらいくたばってんだよな。

聞き手A：3歳くらいの時に石狩に来たって言ってたよね？生振に。

K 氏：（昭和）18年か19年だから、そんなもんだべ。

聞き手A：それまでは浜益にいたってことだよな？

K 氏：そう、於札内にいた。

聞き手A：中学3年生くらいのときから違うところに行ってたんだっけ？

K 氏：於札内から。坂いったらあの当時、罰で下ろされてな。上がってけねんだ。

聞き手A：生活のために生振に来たってこと？

K 氏：そうだろうな。昭和 25 年だ。K3 (名字) さん、浜益引き払って石狩来たの。
あそこ、田んぼなんて一枚もなかった。T1 (名字) には明治の前から 5
~6 反田んぼ作ってたからよ。ポンプアップなんて昔できなかったからよ。
あれできるようになってからだ、田んぼ作れるようになったのは。

聞き手B：Kさん (の名字) になったのはいつ？

K 氏：学校行ってる時は、T1 (名字) で行ってたんだけどよ。

聞き手B：籍ではK (名字) じゃないの？

K 氏：K (名字) だよ？K (名字) の 4 番目だよ

聞き手B：それはいつから？

K 氏：生まれたときからだよ。

聞き手A：お父さんもお母さんもK (名字) ？

K 氏：親は、T1 (名字) だよ、T1 (名字) の一番上だからよ。K3 (名字) さん
だもん、俺の本当の父親は。

聞き手B：籍入ってなくて、生まれたときからK (名字) ってことになってるんだ。

聞き手A：じゃあ、M1 (名前) さんがK (名字) なんだ。

K 氏：M1 (名前) がK (名字) に嫁に行ったわけよ。

聞き手A：そして生振に来てから、畑とかで生活してたんですか？

K 氏：漁師だな。

聞き手A：鮭とか獲ったり？

K 氏：ゴリっていう魚、いっぱい獲れたわ。M1（名前）が、ゴリ一杯で米2丁と交換してたわ。

聞き手A：一番米に交換できたのは、鮭？

K 氏：鮭だな。食べるばかりじゃなく、靴作ったりしてた。

聞き手A：Kさんも靴作ってた？

K 氏：できるよ。小さいときから見てたから。うちの兄貴なんか学校から裸足で帰ってきた。犬に靴持ってかれて。

聞き手A：大体、お米と交換してたの？

K 氏：組合があって、日曜日の休みに密漁やってあっちこっち売りに行ったり、米と交換したりしてた。T1（名字）には馬も牛もいたからよ。乳牛7~8匹いたから。馬も産まれたてから……面倒見て馬車引っ張ったりするの大変なんだ。

聞き手B：うちも馬も鳥も豚もいて、馬車引っ張ってる小さいのに乗せてもらってた。

K 氏：馬も、ガキだと思ってなめてくるんだ。一日いっぱいヤキ入れてよ、ぐるぐる巻きにしてやった。馬が鳴くまで徹底してやしないとだめよ。

聞き手A：アイヌのことやり始めたのは、やっぱり親を見てたから？

K 氏：小学校1年生くらいから、熊の頭作ったりなんかしてたもん。どっち見ても、おばさんもおじさんもみんな熊彫りだもん。

聞き手B：アイヌの人って、みんな昔って熊彫りが多かったんじゃない？

K 氏：仕事なかったからな。

聞き手B：うちの父親の兄弟も、みんな熊彫ってたから。

K 氏：あの人、明治〇年（20年代前半）だけどね。明治6年くらいか？アイヌの仕掛け弓だか中止になったんだわ。刺青もなくして、みんなアイヌは鉄砲を日本政府からもらったんだわ。弓矢は中止になって。

聞き手A：鉄砲って、猟とかに使う大きな鉄砲？

K 氏：そう。イタリアかどっかの鉄砲だわ。そのころ、戊辰戦争抜けて……あれなんかレバーアクションの鉄砲だから、日本なんてそのころ火縄銃よ。俺見習い大工だべ。あっちこっちの家歩いてるからよ、古い鉄砲ね便所の天井裏からとか出てくるんだわ。珍しいもんだからもらってくるんだわ。それを家に置いておくと怒られるから、山へ持ってくるんだわ。そしたらどこへ置いたかわからなくなって、3日も4日も探して……ちゃんと印かなんかつけとけばよかった。そこらじゅう歩いたから、いろんなとこ知ってた。

聞き手A：鮭漁するときにマレク（鉤鉸）でやるが、あれは小さいときから見てやってた？

K 氏：職人になって大工になってよかった。今でも感謝してる。そうじゃなかったら自然のことも密漁の仕方もわかんないわ、ただの土方の人夫じゃな。

聞き手A：その漁も親がやってたの？

K 氏：中学2年生のとき、T1（名字）の家を出ちゃったから。8町歩くらい田んぼ作ってたから、親父死んじゃってないところにね。それで二十歳まで働いたら、食うだけの土地と家建ててやるからって約束でその家手伝いに行ったんだ。俺より一級上で女の子なんだ。英語の先生と数学の先生と仲良くなって、そんなとこにいてもしょうがねえと思って、学もないし手に職付けようと思って自分で店やってるK4（名字）さんの母さんに頼んで、俺大工になったんだ。今でも良かったと思って感謝してる。やっぱり手に職付けたほうがいい。18～9くらいから、歳5～6個くらいごまかして今の原発あるとこ……あそこ有名な炭鉱あるんだわ、常磐炭鉱ってな。ごまかしてもわかんないんだ。そして本名なんか使えないんだ。なぜ行ったかという、今度ばくられたら（刑務所に）入らなくちゃいけないからよ。そのころから大阪行ったりいろんなとこに遊びに行ったな、1人で。今のガキみたら、親のどこから離れるのいやなんだな。俺は中学2年生のときだ。学校行く前に馬3頭にえさやって運動ちよっとして、それから学校行くんだもん。

聞き手B：アイヌのものを売って商売したことってあるの？

K 氏：いやない。

聞き手A：それなのに、いろんな物をきちんと作れるのがすごいですね。大工になったのはどこで？

K 氏：石狩だよ。歩いたところみんな知ってる。お寺の骨箱収める棚作ったり……坊主に脚立ないのかと聞いたら、それ踏み台にせいなんて。無縁仏って知ってます？出身地がどこかわからないっていう。……中国や朝鮮からいっぱい来たんだ、何千人も。最後に来たのは昭和 18 年の終わりころかな。700 人の朝鮮人。小樽まで来たのはわかるけど、それ調べるのにお寺一軒一軒歩いたんだ。子ども 20 人、誕生日前に死んだのだけ出てきた。大人の方は出てこない。

聞き手B：隠れてた人がいたの。隣の人が逃げてきて、それで隠して納屋で生活して籍入れないで子どもできて……っていう人がいて。アイヌの女の人、そういう関係になってっていう……そういう人がいた。朝鮮人って隠して。

聞き手A：大工しながら漁もしてたの？みんなKさんに許可もらいに来てたの？

K 氏：3年だけやって、もうやめた。石狩川の鮭やったってもらわないよ。

聞き手B：泥臭くて食えないってこと？

K 氏：川の色見てみ、味噌汁みたいな色だ。

聞き手A：うちの旦那も、自分が小さいころの川の色と違うって言ってた。Kさんのお母さんは何人兄弟だったの？

K 氏：T1（名字）のS1（名前）が一番最後よ。

聞き手A：お母さん、何年生まれですか？

K 氏：明治〇年（40年代前半）。

聞き手A：2人兄弟？

K 氏：一番最後はT1（名字）のS1（名前）だ。6人か7人いるべや。

聞き手A：K2（名前）さんは何年生まれですか？

K 氏：大正〇年（一桁年代前半）生まれ。T1（名字）のS1（名前）が一番ばちっこだ。昭和〇年（一桁年代半ば）生まれだ。

聞き手A：K3（名前）さんは？

K 氏：明治〇年（40年代前半）。1人兄弟で樺太生まれだ。

聞き手A：それこそ移住で来た？

K 氏：そんで、こっちでこんななってよ。男が樺太行ったからって行って一緒になれなくて、K3（名字）さんが4～5歳まで樺太にいて帰ってきたらしい。そんでY（名字）のK5（名前）、Y（名字）の嫁に入ったらしい。

聞き手A：K3（名前）さんのお父さんお母さんの名前わかる？

K 氏：父親はS5（名前）っていうんだ。

聞き手A：Kさんのお母さん、M1（名前）さんのお父さんお母さんは？

K 氏：T3（名前）とU（名前）。ババによくいじめられたな。〇年（昭和10年代後半）生まれの女の子来ないうちはめんこがられたけど、来てからはぜんぜんだめ。（写真見て）U（名前）の一番長女が、俺の母親のM1（名前）よ。

聞き手A：U（名前）さんの隣は？

K 氏：T1（名字）の一番長女、K6（名前）よ。大正〇年（一桁年代前半）生まれの。

聞き手A：その隣は？T2（名字）って言ってなかったっけ？

K 氏：T2（名字）っていうんだ、名字。みんな死に絶えたな。

聞き手B：一番端は？

K 氏：T3（名前）の弟。S6（名前）っていったっけ？名前忘れた。

聞き手A：それで一番右の方と左の方が兄弟だけど、似てないなあって言ってたんだもんね。東区の東雁来のほうにもK（名字）さんっているしょ？その人は？

K 氏：ばあさんの一番上だ。そしてK3（名字）さんのS7（名前）っていうんだ。女ばかりいたんだもん。4番目で一番最後だ。その上が一番上のK（名字）っていう……札幌にいる。そいつらはみんな（口）染めてたもん。そんでI（名前）っているんだ。生振によ。俺の母親の4番目がK7（名前）っていうのと一緒になって、その人が2番目かな。

聞き手A：じゃあ、K3（名前）さんもM1（名前）さんもK2（名前）さんも、アイヌのことは自然とできたの？

K 氏：なんも知らないべ。上のあれがなんもアイヌのことは教えなかったからよ。だって、S6（名前）だって毎年熊2〜3匹持ってくるけど、イナウ（アイヌの祭具）削ってるのも見たことないもん。だから、弓廃止になって鉄砲もらって……3丁くらい鉄砲あったんだ。アイヌのことはわかんないわ。K3（名字）さんもアイヌってわかってたけど、みんな親反対してた。

聞き手A：Kさんは小さいころから見てて知ってたけど、イナウ削ったりいろいろするようになったのは？

K 氏：こっち帰ってきてからだ。H2（名前）ちゃんにみんな教わったんだ。生まれて初めて見るもん。（昭和）39年から東京行って、誰かくたばったからって帰ってこれないころだからよ、東京に稼ぎに行ってたときよ。大玉つけてよ、1トン半あったんだ。クレーンにつけて解体して、神奈川県庁な。あれが初めてだ、日本で解体始めたの。早いで〜、あれでやると。後始末が大変だけどな。その5年くらいあとからコンクリートかじったり、鉄骨切ったりするはさみができてきたな、ユンボにつけて。

聞き手A：A（名字）のS4（名前）さんは、どうつながってくの？

K 氏：親戚になるから。S4（名前）の父親なんか、二条市場だか……イカだとかカジカ買ってきてよ、何日も泊まってくんだわ。あそこ、俺んところ景気良かったからよ。貧乏人ところは遊びに来ない。俺んところいっぱい来るもん。そのころからこんなでっかい箱にお茶とってた、静岡から。K6（名前）さん、茶中毒だから。俺、T1（名字）の一番上だから財産全部俺に持ってかれるって、ちっちゃいときからいじめられてた、おじさんとかおばさんに。今なんもやりたくないけど、家なんか……A（名字）さんとのS2（名前）の物置やなんか、みんな俺がつくってやったんだ。3人くらいで行って仕上げてるんだ。あそこ道具なんてドリルくらいだわ、あったの。K5（名字）もうちと親戚だ。B（名前）んところも親戚なんだ。マー坊に連れて行かれたんだ、M2（名前）に。M2（名前）ったら、俺の母親のすぐ弟だから。A（名字）のK8（名前）っていうんだ。

聞き手A：鮭獲りに行く時も、船着場から獲りに行くの？

K 氏：うん。シャモ何人も手伝いにくるんだ。いっぱい。

K 氏：（ゴリ（魚）について）こんな小魚いるんだ。でっかい釜で塩で茹でて、むしろしかなかったら……ほんで乾していっぱい溜まったら米と交換するのに農家に行くんだ。正月だとかお盆はみんな二条市場行くんだ、みんな。

聞き手A：そうなんですな～。また色々調べてみたことお聞かせください。遊びにも来ますね！